

平成29年（2017年）10/25

第86号

火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行
吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6
吹田市消防本部内
電話(06)6193-0119(代表)

平成29年度全国統一防火標語 「火の用心 ことばを形に 習慣に」



平成29年度警防技術錬成会(8ページに関連記事)

火災のない明るい吹田市を築きましょう

協 会 だ よ り

吹田市防火連合会

10月11日（水）第1回臨時総会
（吹田市消防本部8階研修室）

お知らせ
11月24日（金）16:00～17:00
防火・防災講演会
（新大阪江坂東急REIホテル）

11月24日（金）18:00～20:00
交流会
（新大阪江坂東急REIホテル）

吹田市工場危険物防火協会

8月28日（月）第2回役員会
（南消防署4階講堂）

吹田市建設業防火協会

8月31日（木）第2回役員会
（吹田市消防本部7階団長室）

吹田市公衆集合場防火協会

8月30日（水）第2回役員会
（吹田市消防本部7階団長室）

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

10月19日（木）研修会
（積水住まいの夢工場
：京都府木津川市）

いざという時のために…
定期的に住宅用火災警報器の作動
確認をし、警報音を聞きましょう。



住宅用火災警報器の電池が切れていたり、本体の
寿命が来ていませんか？

電池寿命はメーカー、機種によって異なります。詳しく
は取扱説明書を確認してください。なお、最新機種の多
くは、電池寿命は10年（通常の使用状態）です。

住宅用火災警報器お問い合わせは

吹田市消防本部 総務予防室 予防グループ
TEL:06-6193-1116(直通)
南消防署 TEL:06-6317-0119
北消防署 TEL:06-6872-0766
西消防署 TEL:06-6384-0151
東消防署 TEL:06-6876-9119

大阪府危険物安全大会

平成29年6月9日（金）、大阪市中央区のKKR HOTEL OSAKA で行われた大阪府危険物安全大会で優良危険物関係事業所として大日本住友製薬株式会社大阪研究所が表彰され、尾崎氏が大阪府知事感謝状の贈呈を受けました。さらに、優良危険物事業所として株式会社サンリバーが大阪府危険物安全協会地域安全活動表彰され、近藤氏が表彰状の贈呈を受けました。



左から三澤会長、尾崎氏、近藤氏、村上消防長

第32回大阪の消防大賞

平成29年7月8日（土）、大阪市天王寺区の大阪国際交流センターにて第32回「大阪の消防大賞」表彰式が、開催されました。この表彰式は、大阪府民の生活と財産を守るため、日夜活躍されている優秀な消防職員、消防団員の功績をたたえるものです。消防団員の部では、吹田市消防団が、精力的な消防訓練等を通じて地域防災に貢献している事が評価され、受賞しました。その他、3個人4団体が受賞しています。



平成29年度大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練

8月20日（日）高槻市立桃園小学校において、消防団による「平成29年度消防総合訓練」がおこなわれました。当日は、294名、消防車両11台が参加する大会で、吹田市消防団（吹二分団、千二分団、豊津分団参加）は支部感謝状の贈呈を受けるとともに、3か月以上に及ぶ訓練の成果を「各個訓練」部門で見事に披露しました。



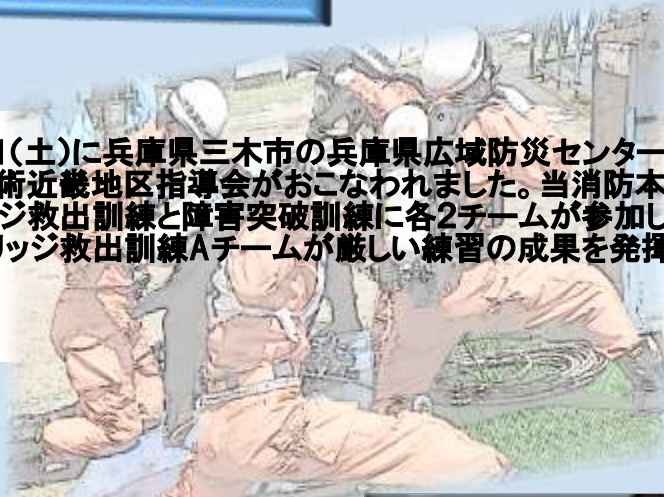
第46回消防救助技術近畿地区指導会



障害突破訓練



7月22日(土)に兵庫県三木市の兵庫県広域防災センターで、第46回消防救助技術近畿地区指導会がおこなわれました。当消防本部からは、ロープブリッジ救出訓練と障害突破訓練に各2チームが参加し、健闘の結果ロープブリッジ救出訓練Aチームが厳しい練習の成果を発揮し見事入賞しました。



ロープブリッジ救出訓練



第48回 吹田まつり



平成29年7月29日(土)、30日(日)、恒例の「第48回吹田まつり」が開催されました。7月30日の本祭りではダンスパフォーマンスに続き、新企画の「すいたんと水遊び スプラッシュパーティー」が、南消防署の協力による水幕ホースを利用して盛大に始まり、参加した子供たちも「すいたん」や後藤市長との水遊びを楽しんでいました。

その後吹田市消防音楽隊のファンファーレとともに本祭りパレードが始まりました。パレードは「すいたん」が消防のバッテリーカーに乗り後藤市長、藤木市議会議長とともに颯爽と走り、吹田市消防音楽隊も歩きながらの演奏を披露しました。



事業所訪問

株式会社三野商店

当社は昭和21年、三野信次郎商店として創業し、70年以上地域密着で商売を続けてきました。昭和48年、現所在地(南高浜町)に移転し、株式会社三野商店を創立。めまぐるしい社会変化と共に地域貢献の企業として追従すべく、ライフワークの礎となる建設業界に必要な建設資材、産業廃棄物の処分という分野で皆様から頼りにされる企業を目指そうと、平成16年



大阪府一般建設業許可(般-16)第123080号を取得。翌年の平成17年環境省策定の「エコアクション21」の認証を受け、大阪府公認の産業廃棄物(残土・がれき類)のストックヤードであり、建設発生土を改良土にして埋め戻す「モノづくりからリサイクルまで」幅広くお手伝いできるような循環システムを作り皆様の生活にお役に立てると確信して

おります。今年、長期の目標であった土質改良機を導入し、ようやくシステムを確立。より一層地域の方にお役に立てる企業としてサービスの向上、経営資源の還元を勧めたいと考えます。また弊社の強みである建設資材を利用し、アンテナショップの『sanno cafe』で、ハウスメーカーや工務店ではできない「こだわり」のサービスを相談・提案を通じて、時代の流れやさまざまな情報を身近で感じ、動向を見極め、柔軟に対応しながら、今後の建設業界と共にさらなる発展を目指し、粘り強くチャレンジし続けたいと思います。



高層ビル訓練



8月30日(水)豊津町のビルで西消防署との合同訓練が行われました。

当ビルは江坂駅の北西側に位置し、高さ31メートルを越えるいわゆる高層ビルです。テナントは事務所が大多数を占めるとはいえ、駅に近く多数の人々が往来するビルで、今回は、消防活動に必要な連結送水管設備を使用しての実戦に即した実りある訓練が行われました。

連結送水管



吹田スタジアムフェスタ2017

9月16日(土)に吹田市千里万博公園の市立吹田サッカースタジアムにおいて、カンパ大阪が主催となって「吹田スタジアムフェスタ2017」が開催されました。

当日はフリーマーケットやパブリックビューイングが行われましたが、雨模様のため北消防署はスタジアム3階の屋内エリアで消防のバッテリーカーの乗車体験や子供用現場外套を着ての記念撮影を行い、消防ブースは多くの家族連れで盛り上がっていました。



バッテリーカーに乗る子供と順番を待ち並んでいる人たちの列

平成29年度 吹田市地域防災総合訓練

9月2日(土)千里北公園で吹田市の地域防災総合訓練が行われました。今回消防は新たな試みで、レスキューアスレチックとして「煙体験ハウス」、「救命講習」、「ロープ渡り」及び「北消防署の消防車の展示と子供用外套の着装」を行いました。当日は子供たちにスタンプラリーも行われ大勢の参加者で大賑わいとなりました。



煙体験ハウス



ロープ渡り

竹見台マンション訓練



取り壊し予定の千里竹見台団地C26号棟において、6月19日(月)から6月30日(金)の間で消防隊の訓練が行われました。消火活動の基礎となるホース延長訓練から放水訓練、エンジンカッターを使用して玄関ドアの破壊訓練等も行われました。実際のマンション火災も少なくなっている現状で実りある訓練が行われ、若い隊員も先輩からの指導の下充実した訓練となりました。

鉄道テロ災害訓練

7月26日(水)北大阪急行電鉄桃山台車庫において、北消防署、本部指揮隊、警察及び北大阪急行電鉄社員合わせて91名の合同訓練が行われました。走行中の車両が爆破される想定での訓練で消防隊による救出、救急隊の現場処置、指揮隊による情報集等本番さながらの訓練となりました。



警防技術錬成会

9月19日(水)20日(木)に吹田市消防本部中消防庁舎にて警防技術錬成会が行われ、厳正な審査の結果、南消防署警防第2係が優勝、大阪府下警防技術指導会への出場権を獲得しました。

隊員たちは消防長から優勝を目指してがんばるようにと激励の言葉をいただきました。



花火の遊び方教室

夏を前に子供たちが安全に花火で遊べるように、西消防署の予防査察係が「花火の遊び方教室」として保育園、幼稚園への指導を行いました。正しい花火の持ち方や、やってはいけない事を指導し、その後子供達は実際の花火に火をつけて楽しく花火の遊び方を学びました。8施設約600名に指導しました。

